

# 意見書

意見書提出議案について、全会一致で可決しました。

一、学校施設の耐震化事業補助率引き上げに関する意見書  
提出者 宮川 政夫議員

中国の四川大地震の影響を受けて、国では学校施設の耐震補強工事の補助率の引上げを検討。  
棚倉町では、平成十八年度から学校の耐震補強工事を実施していますが、厳しい財政状況での工事であり、倒壊の恐れのある施設及び併せて行う改築工事並びに今年度実施している工事についても、補助率を引き上げるよう意見書を提出しました。

二、国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書  
提出者 建設経済常任委員会 委員長 和知 良則議員

三、ミニマムアクセス米の輸入停止を求める意見書  
提出者 建設経済常任委員会 委員長 和知 良則議員

これらの意見書は、平成二十年六月十三日付けで、内閣総理大臣をはじめとした関係大臣及び衆・参議院議長に対して提出しました。



▶耐震補強改修工事が行われている近津小学校

# 人事案件

任期満了にともない棚倉町農業委員学識経験委員を推薦しました。



蛭田幹枝さん  
(岡 田)



緑川 朋さん  
(山 際)

# 五月十六日臨時議会

近津小学校耐震補強改修工事請負契約締結可決

◎契約金額  
一億九千六百万三千五千元

◎契約の方法  
条件付一般競争入札

◎請負者  
株式会社 後藤工務店

◎落札率 九十四・九%

臨時議会において、近津小学校耐震補強改修工事請負契約締結議案を全会一致で可決しました。工事は夏休み期間中に集中して施行する計画です。

審議の主な問答は次のとおりです。

問 今回の入札は、条件付一般競争入札、予定価格を事前公表、透明性・競争性を高めるため、試行的に行つたというが、その効果についてどのような評価をしているのか。

答 落札の結果は、見積内訳

書による結果であると認識。入札にかかる透明性等は担保され、適正に執行されたと考えている。落札率が前年度に比べ二%ほど高い。これは県の落札率に比較し相当の開きが生じている。要因は、予定価格の事前公表が結果として落札率の高止まりを招いていると考えられる。公正取引委員会から入札制度にかかる調査報告が出ている。これらを踏まえ、予定価格の事後公表について今後検討を進めてみたい。

## 専決処分の報告を承認

平成十九年度棚倉町の一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、老人保健特別会計予算および宅地用地取得造成事業特別会計予算については、事務事業確定に伴う補正です。棚倉町手数料条例の改正および棚倉町税条例の改正については、戸籍法の改正および地方税法の改正に伴う報告をされ承認しました。